【基本情報】

教　　科	国　語	学　年	３年	教科書	「現代文Ｂ」（東京書籍）
科　　目	現代文Ｂ	単位数 (年間予定コマ数)	２ （６４）	副教材	新版三訂新訂総合国語便覧（第一学習社） 大学入試国語対策　知識問題演習（桐原書店） 現代文　共通テスト対策完答２０　（尚文出版）

科目概要	２年次の「現代文Ｂ」で学習した内容をさらに発展させ、読解力ならびに記述力の向上を目的としています。そのために、特に評論と小説を中心とした近代以降の様々な文章を読み、ものの見方、感じ方、考え方を読み深めます。
到達目標	近代以降の様々な文章を、目的や表現にそって的確に読み取り、論理的に思考した後に記述することによって、筆者の主張や登場人物の心情などをより具体的に把握・理解できるようになることが目標です。 （大学入学共通テストレベルで７０％以上を得点できることを目標とします。）
授業の進め方	・教科書の使用を基本としますが、効率を高めるために、内容に応じてプリントなども随時利用します。 ・本文にそった読解・説明が中心となりますが、指名して発問への解答を求めます。また、本文要約など記述力向上にも力を入れ、書くことも頻繁に求めます。
留意事項	・教科書、副教材（プリント）、国語辞典(電子辞書でもよい)を忘れずに準備してください。 ・国語辞典は、初出の語句や重要な表現について授業中に全員で調べることがあるので、対応できるように必ず用意しておいてください。 ・プリントは、補助や演習が中心となりますから、ノートは各自が工夫して作成・記録し、大事なことを書き取れるようにしてください。疑問や意見があるときは、積極的に発言するようにしましょう。
家庭学習	・予習・家庭学習は必須です。予習、家庭学習の習慣化をはかる意味で、基本的な事項の小テストなども実施します。 ・予習では、①本文を音読し、②新出漢字・語句の読み方や意味を国語辞典で調べ、まとめておきましょう。 ・一日あたり、どれくらいの時間が必要かは各自で異なりますから、自分の学習計画に合わせて「予習→授業→復習」のサイクルを身につけることが学力向上の早道です。疑問点や不明な点にについては、その日のうちに教科担任に質問し、家庭でその確認をするという姿勢で取り組んでください。
備　　考	文章を的確に読解し思考を深めていくためには、「語彙力」が欠かせません。しかし、授業で扱う教材だけでは「すべての語彙を学習する」ことは不可能です。「朝の読書」時間を利用して読書に親しみ、また週末課題にも真剣に取り組み、より多くの文章に触れ、語彙を増やし、実践につながるさまざまな教養を身につけていきましょう。そのためには、早めに登校するなど、自発的な姿勢と積極的な学びが求められます。

【評価の方法】

観　　点	ポイント	割　合	評価項目
Ａ．　関心・意欲・態度	国語や言語文化に関する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。	１０％	定期考査や課題提出、と毎時間の授業における参加状態や発問に対する解答、小テストの結果などで総合評価します。
Ｂ．　話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	１０％	
Ｃ．　書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。	２０％	
Ｄ．　読む能力	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて近代以降の様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。	４０％	
Ｅ．　知識・理解	表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し、知識を身につけている。	２０％	

【年間計画】

単　元	配当時数	学習内容	観点別評価					到達目標
			A	B	C	D	E	
Ⅱ部 評論１	3	文学の未来（小野正嗣）		○	○	○	○	・本文中における引用の役割を抑えて筆者の主張を理解し、文学の意義について理解を深める。。
	3	言語と記号（丸山圭三郎）		○	○	○	○	・論の展開を意識して主張を理解し、言語に対する筆者の考え方と自己の考え方を比較する。。
小説１	3	檸檬（梶井基次郎）	○			○	○	・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「檸檬」の持つ意味について考える。
共通テスト演習	2					○	○	
前期中間考査	1							
評論２	3	環境問題と孤立した個人（河野哲也）		○	○	○	○	・取り上げられる話題をたどりながら近代の自然観を捉え、環境問題についての考えを深める。
	3	鏡の中の現代社会（見田宗介）		○	○	○	○	・さまざまな異世界との比較を通して、自己の生きる世界を相対的に認識することの意義を理解する。。
随想	2	言葉を生きる（若松英輔）	○			○	○	・筆者の考えを表現に即して読み取り、「生きること」と「言葉」の関係について理解を深める。
評論３	3	社会の壊れる時（鷲田清一）		○	○	○	○	・事例と引用を用いた論の展開を確かめながら主張を捉え、知性の意義について自分の考えを深める。
共通テスト演習	3					○	○	
前期期末考査	1							
小説２	3	舞姫（森鴎外）	○			○	○	・時代背景に注意しながら、主人公の心の葛藤を読み取り、人間の生き方について考える。
評論４	3	他者の声　実在の声（野矢茂樹）		○	○	○	○	・比喩や例示の意図を理解することで要旨を捉え、哲学的な思考の方法を理解する。
	3	原始社会像の真実（新納　泉）		○	○	○	○	・時間的に異なる世界を題材とした文章を読み、社会の変遷を捉える見方を身につける。
評論５	3	サッカーにおける「資本主義の精神」（大澤真幸）			○	○	○	・筆者の述べるサッカーと資本主義の関係について理解し、社会に対する見方を広げる。
	3	抗争する人間（今村仁司）			○	○	○	・人間の社会と倫理観についての筆者の考察を理解し、人間に対する理解を深める。
共通テスト演習	4					○	○	
後期中間考査	1							
共通テスト演習 （家庭学習期間）	9 （８）					○	○	